

Windows 7
を導入!

XPをお使いの方へ Windows 7が気になりますか?

Windows 7が登場して数ヶ月が経ちましたが、まだまだ多くの企業ではWindows XPをご使用中だと思います。Vistaの導入を見送った方も、パソコンの老朽化などが原因で、そろそろWindows 7への乗換えを考えている方も多いのではないのでしょうか？今回は、Windows XPからWindows 7への乗換えについて少しご説明したいと思います。Windows 7導入の参考にしてください。

Windows 7は何処が良いの？

最新OS、Windows 7はXPに比べるといろんなところが強化、進化しています。パソコンショップの展示機でも試せる機能をいくつかをご紹介します。

ライブタスクバープレビュー

Vistaから機能強化



XPではテキストの表示しかできませんでしたが、7では**タスクバーのアイコンにマウスカーソルを乗せると、縮小画面が表示されます**。画面が見えるので確認が容易です。また縮小画面をクリックすれば、最大化しますし、縮小画面の「×」ボタンをクリックすれば閉じることもできます。

リアルアイコン（デバイスとプリンタ）

7の新機能



Windows 7では、スタートメニューの中に「**デバイスとプリンタ**」があり、PCIに繋がっている周辺機器の管理ができます。そのアイコンがとてもリアルなアイコンになっています。同じ種類の機器を複数接続していても、製品が違えばそれぞれ別のアイコンで表示されます。機器のメーカーが対応していないと汎用アイコンになりますが、目的の機器が視覚的に分かるのでとても便利です。

XPからの乗換えは、敷居が高い？

Windows 7に乘換えようかな？と思ったXPユーザーの方は、ちょっと注意が必要です。最新OS、Windows 7は要求するハードもハイスペックです。数年前のXPパソコンにWindows 7を導入することはお勧めできません。メモリも最低2GBは搭載しないと、7本来の実力を発揮できません。それに、**XPから7へは、アップグレードインストールが出来ません**。ここは、**Windows 7インストールPCを新規購入の方が得策だと言えます**。ただし、**7にはメールソフトが付いていません**。Outlook付属のOffice付きモデルをおすすめします。また、Office 2000などの古いソフトは動作保証外です。今お使いのソフトが使えるか、メーカーHPで確認しましょう。



32ビット版と64ビット版、どちらが良いの？

Windows 7には「**32ビット版**」と「**64ビット版**」の2種類があります。同じ**スペックのPCならば64ビット版の方がパフォーマンスは高くなります**。7の64ビット版は、32ビットソフトを動かす機能が強化されていますが、周辺機器のドライバは64ビット版対応でないと不具合が発生します。これから64ビットが主流になるかもしれませんが、今は、32ビット版が無難です。

ジャンプリスト

7の新機能



タスクバーのアイコンを右クリックすると、そのアプリケーションの「**ジャンプリスト**」が表示されます。ジャンプリストの内容はアプリケーションにより異なりますが、IEでは「よくアクセスするサイト」、ワードやエクセルでは「最近使ったもの」などがあり、クリックするとそのサイトやファイルにすぐにアクセスすることが出来ます。右端の「**ピン**」をクリックすると「**いつも表示**」という項目が追加されて、そこに登録されます。

速度アップ

目に見るものではありませんが、起動や終了時間が短縮された点も大きな進化です。起動はXPとあまり変わりませんが、終了や、スリープ状態からの復帰の速さは、すぐに体感できるはず。また、USBメモリの認識なども速くなり、挿入後数秒で使用可能な状態になります。

他にもたくさんの追加機能や進化があるWindows 7です。残りはインターネットで検索してみてください。「Windows 7」で検索するだけです。

最強のXPパソコンで、もうしばらく様子を見ますか？

「**XPダウングレード権付き**」PCをご存知ですか？Windows 7 PCをXPにダウングレードして販売しているPCです。最新のハードでXPを動かすので、サクサク、キビキビ動きます。XPを削除する条件付ですが7へのアップグレードもできます。XPの機能が満足している方は、このPCを新規購入するのもひとつの選択肢かもしれません。

XPのサポート終了!?

7月14日にWindows XPのサポートの終了がマイクロソフトから発表されました。正確には、**Windows XP SP2とWindows 2000**のサポートが終了しました。Windows XP SP3については2014年4月までサポートが続く予定ですが、早まることもあります。

マイクロソフトのサポートが終了すると、どのようなことが起きるのでしょうか。一番深刻なのは毎月行われていた「**セキュリティ更新プログラム**」の提供がされないということです。Windows Updateを行っても、何も更新されなくなったのです。つまり、ウイルスからの攻撃に遭いやすくなってしまったのです。マイクロソフトがサポートを終了することで、ウイルス対策ソフトのメーカーも徐々に対応OSから除外するようになります。**Windows XP SP2をお使いの方は、SP3を適用、または最新OSのWindows 7への移行を考えてください。**

Office 2010は、32ビット? 64ビット?

Windows 7では64ビット版が話題になることもありますが、実は**Office 2010にも64ビット版が存在しています**。



Office 2010のインストールDVDの中には32ビット版と64ビット版の2つが収録されています。しかしOSが32ビット版でも64ビット版でも、通常インストールされるのは32ビット版のOfficeです。64ビット版のOfficeは、**アドインソフト**がまだ64ビット版に対応しているものが少ないので、普通はインストールしないようになっています。せっかく収録されているのに、64ビット版のOfficeは、当分の間、インストールすることはなさそうですね。

■夏期休業期間のご案内■

平成22年8月13日(金)～8月16日(月)
上記の期間は夏期休業とさせていただきます。
尚、8/13(金)～8/16(月)の間のお問合せ、製品注文メールへの対応は8/17(火)以降になります。
ご迷惑をおかけ致しますが何卒ご了承下さい。

開発室から

💡 ノートPCを7にアップグレードしました。メーカーが7へのアップグレードを保証していないモデルでしたので、タッチパッドでのスクロールが出来なくなったり、カードスロットが使用できなくなったりしましたが、インターネットで情報を検索して、どうにか動くようになりました。それでもメーカー独自の(登録したソフトが起動する)ボタンなどは使えません。まあ、どうせ利用していなかったから、いいか!?

